

信頼と活力を生む学校づくりを目指して

令和7年度12月 鹿嶋市立鹿野学園鹿島小学校 学校評価アンケートの結果

12月に実施しました学校評価の結果についてお知らせいたします。非常にお忙しい中、アンケートへのご協力をいただいたことに心より感謝申し上げます。これらの学校評価結果を受けて、今後、さらに保護者や地域の皆様の信頼に応え、家庭、地域と一体となった活力のある教育活動を展開していきたいと思っております。よろしくお願いたします。



アンケートの結果から

心豊かな子を育みます あいさつがきちんとできる児童 91% (本年度目標90%以上) 学校が楽しいと実感できる児童 90% (本年度目標90%以上)	よく学ぶ子を育みます 自分の思いや考えを表現する児童 89% (本年度目標90%以上) 積極的にChromebookを活用する児童 89% (本年度目標90%以上)	たくましい子を育みます 体力テストA+Bの割合 49% (本年度目標50%以上) 22時前に就寝する児童 71% (本年度目標90%以上)	自立する子を育みます(特別支援教育) 個別の指導計画の作成及び活用 100% (本年度目標100%) 在籍・通級児童の個別の教育支援計画の作成及び活用 100% (本年度目標100%)
---	---	--	---

分かる授業・楽しい授業について

「基礎・基本の定着」について、94%の児童が肯定的な回答をしており、分かる授業を実感しているようです。保護者からも95%の肯定的な回答をいただきました。「学ぶ意欲を向上させる授業の工夫」については児童92%・保護者93%の肯定的な回答をいただきました。児童、保護者は教師の行う学ぶ意欲を高める授業を実感しているようです。ICT機器の活用については、個別最適な学び、協働的・探究的な学びを進めていく上で、機器の取扱いに気をつけながら効果的な活用法を今後も探ってまいります。また、今年度6年生が実施した全国学力・学習状況調査では、国語・算数・理科の3教科全てに於いて県および全国平均を上回っております。

子ども理解について

研究テーマとなっている「安心して学べる学校」については、今回、児童の84%から肯定的な回答を得ており、保護者からも90%の肯定的な回答をいただきました。しかし、16%の児童が否定的な回答をしており、学校に不安を抱えながら生活している状況が見受けられます。学校生活アンケート等で友人関係、学習のつまずき等、一人一人の困り感を把握しながら教育相談等を積極的に行い、今後も継続して「安心して学べる学校」づくりを学校全体で取り組んでまいります。また、保護者の6%が子ども一人一人を理解し、大切にしてほしいと考えています。一人一人に応じた言葉かけや対応ができるように、共通理解のもと対応してまいります。

開かれた学校について

「学校では、個別面談や教育相談が充実し、相談がしやすい」という項目に関しては、前期11%→後期8%の保護者が相談のしにくさを感じています。ポイントを下げることができましたが、学校と家庭とのより一層の信頼関係づくりが今後も必要であるといえます。細やかに連絡を取り合い、連携を深めていながら、何でも相談できる体制をつくってまいります。「情報の提供」については、保護者の14%がメール配信やホームページの更新を速やかに行って欲しいと考えているようです。また、学校と家庭を結ぶツールとしてのChromebookの活用については改善を図りながら取り組んでおります。今後も、家庭や地域の皆様からのご意見を反映させ、地域とともにある学校を目指してまいります。